

田園調布地区管内	
人口	男 9,829名
	女 11,138名
	計 20,967名
世帯数 9,949世帯	
平成25年12月1日現在	



■発行
地域力推進田園調布地区委員会
■編集
でんえん編集委員会
■事務局
田園調布特別出張所
田園調布2-20-16
☎(3721)4261



調布大塚自治会会長
大口 喜一郎



自治会連合会会長
田園調布二丁目自治会会長
千葉 謙吾



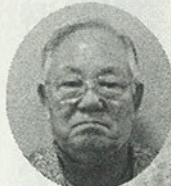
田園調布協和会会長
出口 清孝



田園調布一丁目東自治会会長
秋山 愛助



田園調布西町会会長
赤羽根 芳雄



田園調布一丁目清交会会長
野村 幸夫



田園調布親和会会長
馬淵 雅之



田園調布親睦会会長
中川 幹雄



(社)田園調布会会長
渡邊 浩



田園調布特別出張所所長
長谷川 浩二



地域情報紙でんえん編集長
谷 文枝

2014
あけまして
おめでとうございます
今年もどうぞよろしく
お願いいたします

学校インフォメーション

【田園調布中学校職場体験】

公立中学校では、一定期間地域の商店・地元の民間企業・公共施設などで、仕事を体験することになっていきます。自分たちの進路、適正を考え、社会の一員として自覚を持ち、望ましい社会性や勤労感を学ぶことが大きな目的とされています。

田園調布中学校では二年生が、毎年九月に三日間の職場体験を行っています。学年目標の「自立」を意識しつつ、各々が目的を達成できるように励んできました。



商品をディスプレイ中の辻野くん

(編集委員 飯田 美幸)

九月十七日からの三日間、学校の行事「職場体験学習」で、私たちは三十三の事業所に分かれて働いてきました。私は田園調布商店街で伝統工芸品を販売しているお店で体験をさせていただきました。

私は職場体験で、「販売するための努力」を経験することができました。毎日の掃除、窓拭き、そして工夫された接客。売ることの裏には、どれだけ言っても足りない苦労がありました。そのことから、お店で扱っている伝統工芸品がどれも素晴らしいと感じられるのは、商品そのものの良さだけではなく、お店の皆さんが努力を積み重ねてきたからだといわれました。

学校、そして未来の職場へ、努力を怠ることなく通い続けよう。職場体験を終えた今、私はそのように感じています。

(田園調布中学校二年 辻野 雅紀)

青少年対策委員会の活動

平成二十五年十月二十七日に、埼玉県川越市の荒幡農園へさつまいもほりに行きました。いもほりのあとは、バーベキューを楽しみました。(33名参加)

「楽しかったおいもほり」
おいもほりに参加したら、友だちがたくさんいました。
小学校に入っちはじめておいもやにんじんをとりました。
お昼にバーベキューをしました。フランクフルトやおみそしるもあつたけど、お肉が一番おいしかったです。
つぎの日においもとにんじんを天ぷらにしてみました。
つぎはいつか楽しみたいです。
またさんかしたいです。
(田園調布小学校二年 小宮 龍太郎)



一列になってみんなでおいもほり

表彰

【国民栄誉賞】

長嶋 茂雄

【平成25年 春の叙勲・褒章】

- 旭日小綬章 森 洋
- 旭日双光章 木村 英興
- 瑞宝重光章 磯島 恒夫
- 瑞宝小綬章 大石 勝
- 藍綬褒章 小林 保江

【平成25年 秋の叙勲・褒章】

- 瑞宝重光章 金澤 一郎
- 瑞宝重光章 齋藤 邦彦
- 藍綬褒章 高村 徹

【平成25年度大田区青少年対策地区委員会永年功労者表彰】

- 大口 喜一郎
- 石崎 允基
- 豊田 和子
- 出口 清孝
- 利根川 文子

【東京都明るい選挙推進運動永年功労者】